

# 予告

資金稼ぎは助成金ばかりじゃない!

## 仮称: 団体 アピール ショップ を計画中。

### 団体をアピールして、活動資金を手に入れよう。

松阪市市民活動センターでは、市民活動団体が共同で運営するお店「団体アピールショップ(仮称)」を計画しています。日頃、何かを売りたいと思っているが場所がない。興味はあるが、売るモノがない。そもそも売っている暇がないし、代わりにしてくれる人もない。そんな、ないない尽くしの団体でも、参加できる方法はないだろうか? 出店希望者で話し合いながら進める予定です。このお店づくりに参加すると「活動資金を得る」「日頃の活動をアピールできる」チャンスが生まれます。ちょっと心が動いたら松阪市市民活動センターにお知らせください。

- 場 所: カリヨンビル1F空き店舗(予定)
- 参加対象: 松阪市市民活動センターに登録の市民活動団体
- 出品できる物品例: 手作りの品、保存の効く食品、団体ならではの企画品など。

いせ市民活動センター

## パーティマーケット



### 市民活動団体が運営するお店

伊勢ではもう始まっています。活動資金づくりや、活動の一環として販売をしたいと考える方は、一度足を運んでみては?  
<http://skc.eise.net/market/index.html>

営業時間 11:00~18:00  
定休日 木曜日  
場所 伊勢市宮後2-1-17ヒシダビル1F  
伊勢銀座新道商店街 入り口

## 登録団体のみなさまへ

### センターからのお知らせ

#### ◎本の貸出始めました。

NPO関連書籍の貸出を始めました。貸し出し期間は2週間です。

#### ◎ラミネーターが使えるようになりました。

ラミネーターとは、紙や写真などを専用シートにはさんで熱を加えカード状に加工する機械です。パウチという商品名でも知られています。この機械が市民活動センターでも使えるようになりました。料金は以下のとおりです。

ラミネートシート	
購入	A3 1枚60円 A4 1枚30円
持込	無料

## 市民が創る市民活動の情報紙— AROMA

次回発行は2月上旬です。

募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ、申込み先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mailまたはFAXにて送付してください。

原稿締切は2006年1月22日(日)です。

担当 北西

## 松阪市市民活動センター

### 利用

**会議室**  
大 …机12 椅子36 (400円)  
小 …机4 椅子12 (200円)  
外 …机8 椅子24 (300円)  
内 …机4 椅子12 (200円)  
料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。

**機材等** 印刷機(紙持込) / コピー機 / マイク / プロジェクター 他

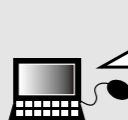
**利用申込** … 窓口で直接申請。又はお電話にて受付後、申請書類が必要です。

### 開館

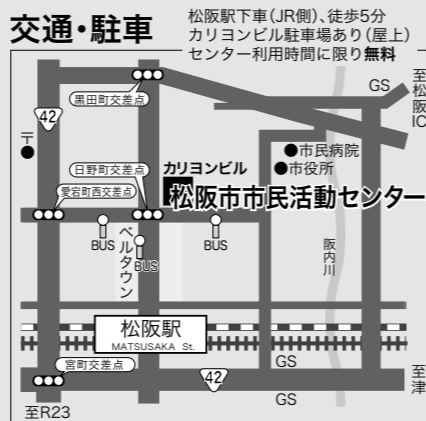
月曜～土曜日 10:00～22:00

### 情報提供

市民活動情報サイト 登録団体の情報、会議室の空き情報  
<http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



会議室・備品のご利用には、センターに市民活動団体としての登録が必要です。登録についてもお気軽にお問合せ下さい。



市民が創る市民活動の情報紙—アロマ

# AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity

2号

発行  
松阪市市民活動センター  
TEL 0598-26-0108  
(予約専用) 0598-25-3801  
FAX 0598-25-3803  
e-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp  
〒515-0084  
三重県松阪市日野町788 カリヨンビル3F



## ●松阪市市民活動センター主催事業 手作り和太鼓【アロマ隊】 氏郷まつりに参加

4ヶ月にわたる「手作り和太鼓で氏郷まつりに参加しよう!」が終了しました。これは【地域の子どもと伝統行事】をつなぐ事業として、市民活動センター事業部会が行いました。参加した子どもは、本格的なものづくりの体験と、市民活動団体による演奏練習を経て、初の氏郷まつりに参加。太鼓を打ちながら街中を練り歩きました。音に惹かれて覗き込む観客の注目を浴び、小さな手にマメを作りながら、一人も欠けることなく最後まで演奏し続けました。



8月…和太鼓づくり  
10月…演奏練習  
11月…氏郷まつり参加

初めての練習。緊張していると、「みんなが初めてやるんやで、初めてやるっっちゃうのはカッコイイことなんやから。」と、講師の松本さん(和太鼓グループ「響座」代表:登録団体)が言う。「イエーッ」のかけ声に気合いが入る。

第44回氏郷まつり。  
正午から2時間、太鼓にオレンジのたすきを肩から掛けて歩く。ほごけないように、強く縛った。しんどくても、疲れた顔を見せずに、楽しく最後まで演奏し続けようねとみんなで約束し、武者行列の最後に「アロマ隊」が続いた。

◆中面の、データマップ「阪のこどもイキイキ応援団」も合わせてご覧ください。

大好評!  
100人が  
聞きました。

## ●松阪市市民活動センター主催講演会 「市民活動団体が自己財源を得るコツ」

市民活動センター大会議室にて、9月12日、13日の2日間、神戸から中村順子氏(NPO法人コミュニティサポートセンター神戸 理事長)を招き、「市民活動団体が自己財源を得るコツ」をテーマに講演していただきました。会場は熱心な参加者で両日とも満席に。中村さんは「参加者の皆さんは、一体どうしたらお金が手に入るのか、という話が聞けると来てくるかもしれませんが、改めて一度、市民活動にとっての利益とは何かということ整理してみます。」とお話を始められました。そして、助成金や寄付に頼らずに活動資金を得るには、どう考え、どう行動し、何を選んだのか、豊富な先進事例を示して紹介。「まず地域のニーズありき。地域の課題を鋭く見つめ続けるセンスがあれば、お金は後からついてきます。」と締めくくられました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。講演後のアンケートでも、「参考になった」という意見が大半を占め、好評のうちに終了致しました。

◆関連記事が中面にあります。合わせてご覧ください。「市民活動Q&A:どうしていますか?活動資金」





# 市民活動Q&A

## 「どうしていますか?活動資金」

先日の講演会(自己資金を得るコツ)終了後、アンケートには、活動資金をめぐる代表者のつぶやきが見られました。「費用を取ると、営利と言われる。」「メンバーと有給スタッフの話をするのは気が引ける。」など、周囲との理解差に悩んだり「助成金が取りにくい」など方法に迷ったり。普段なかなか聞けないお金のことを登録団体の皆さんにお聞きしました。

活動資金は基本的に団員の月謝です。プロの先生方に払う月謝や公演用の積み立てが主な使い道です。子どもたちの活動なので、行政の応援があれば非常に助かりますが、一過性の援助であると、それに頼りすぎて長続きしなくなるのも現状です。自力で活動費を持続的に調達できる方法を模索中です。

劇団ミュージカル Be One 堀まりさん



普段の活動、稽古に関しては、会員から年会費千円を集めています。新能の開催時などは、舞台の設営や告知のために、**県からの助成などもいただいております。**  
松阪能楽連盟 福田勝さん

助成金を取ってボランティアをするというのは反対だね。ボランティアは誰のためにやるの?人のため、組織のため、社会のため、地域のため。でも、その根底にあるのは、結局自分のためだから。ゴルフに行く人が、自分の楽しみに自分でお金で払う、それと同じ。じゃあ講演会に来た人から、**参加費を取るの**はなぜかという、やっぱり運営していくのに必要だから。そのお金は補助に回すけど、あてにすることはできないよね。赤字になった時は、自分のポケットマネーで支払う。それは他の人より自分の方が、得るものが多いから。ボランティアにとつての本来の利益ってそういうものじゃないかな。助成金が駄目というわけではないよ。でも助成金があるからやれるとか、団体を大きく見せたくて取るというのとは違うんじゃないかな。

同じ事業をするのも**第三者から見て、きつちり美しいお金の使い方**をしないと。寄付をしたくなるようないい事業をね。

三重掃除に学ぶ会 中居正博さん

エイサーは興行ではないので料金として設定できません。まれにご祝儀として頂戴することがありますが、ほとんど個人出費です。「生活創造 民間支援事業」の**助成金は太鼓やPA機器の費用に充てさせて**いただきました。

エイサーまつさか八部衆 長谷川さん

柏井良子さんは、3つの団体についてお話しくださいました。

※市民活動団体の活動資金は、例えばこんなところから...ご回答いただいた団体の皆様、ありがとうございました。

- 自己資金・会費
- 事業収益
- 財団・企業の助成金
- 行政の補助金
- 委託収入
- 寄付
- その他(貸し付け金・宝くじ)

いろいろ助成金を頂いたこともありますけど始めたばかりの団体が損をしないために助成金を取るのはどうかと思えますよ。助成金って、いいことも悪いこともあって。例えば、用途が限られてしまうでしょ?申請した内容をやらなければいけないから、他の、もっと優先的に取り組みたいことができなかったり、その活動を続けられなくなって、結局もらえなかったり。【松阪友の会】はバザーの収益などを活動資金の一部に。【ひさい地球村】の活動は、非常に広い分野の活動。見合う助成金がなかなかないということもあります。

【スローフード・スローライフtoo】は、参加する人が毎回同じでもなく、ある人は仕事から離れてのんびりしたいだけだったり、ある人は自然に触れたいだけだったりする。そういう関わり方も大切にしたいので、それはそれでいいんです。ただ、**思いと責任を持って関わる人(中心メンバー)**がそれほど多くない中で、計画書を書き、予算を組み、事業報告や決済などの事務手続きに振り回されながら、半額の助成をもらうことのメリットは何だろうと考える。ボランティアやるなら、主婦としてうまくやりくりしつつ、ある程度の自己負担は覚悟の上ですよ。

## 質問大募集! 市民活動Q&A

市民活動Q&Aは、皆さんからの質問に、市民活動センターや登録団体、その他専門機関がお答えするコーナーです。聞いてみたい事があれば、**どなたでも「市民活動Q&A」係へご質問ください。**

助成金の情報が必要な団体には、三重県NPO室が発行している『市民活動・ボランティアニュース』(市民活動センターで入手可能)や、下記のホームページを紹介しています。『市民活動を支える制度をつくる会』 <http://www.npoweb.jp/>  
**活動資金**を得る方法のひとつとして、「バザーやフリーマーケット、クラフトマーケットなどの収益を充てる」ことも考えられそうです。松阪市市民活動センターでは、ご自分の活動を商品のやり取りを通してお客様に伝える「団体アピール ショップ(仮称)」を計画中です。出店に興味のある方は、裏面をご覧ください。



## 松阪の 市民活動マップ

# 子どもイキイキ応援団。

今回は、「子どもに関わる事業、サービス、支援を提供する団体」や、「親、指導者に対する支援を行う団体」をご紹介します。どの団体も、地域の枠を超え、参加したい気持ちがあればどこからでも参加することのできる事業を行っています。お気軽にお問合せください。

※記事は主に松阪市市民活動センターの登録団体で構成しました。掲載した団体以外にも、表現や創作活動を通じて、子どものイキイキを応援する活動がいくつもあります。詳しくは、松阪市市民活動センターHPの登録団体一覧表をご覧ください。  
<http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/>

### 絵本サークルねむの木

- 月1回、市立図書館で「おはなし会」を開催。(絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど)

「絵本選びや、子育てで不安なお母さん、気軽に参加してみてください。スタッフが子育てや絵本活動を通して楽しんできたものを、お伝えします。」「教えてやろう考えさせてやろうという本より、ふっと心に残るようなものを選びます。一緒に楽しみましょう。」読み手と聞き手、双方の個性を大切にしている。  
○対象:幼児~おとな  
○おはなし会への参加:無料  
○読み聞かせをしたい方、読み聞かせに来て欲しい方もお問合せを。

0598-26-5257



Photo by 絵本サークルねむの木

### ぽぷらの会

毎年、市内の小・中・高生を連れて「反戦・反核・反差別8・6ヒロシマ大行動」へ参加するため、月1回、事前・事後学習会や講演会を開催している。

- 対象:小学生~おとな
- 参加無料。会の趣旨に賛同いただけるならどなたでも。入会し、常時活動を行う方は、年会費1000円です。

0598-21-2725

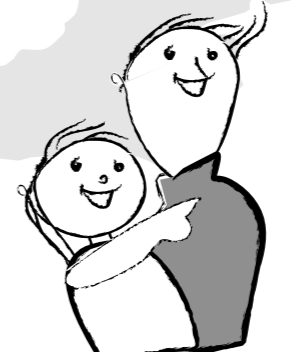


Photo by 松阪子どもNPOセンター

~子どもや保護者、教職員などの相談を受け付けています~

- 松阪市子ども支援研究センター:0598-23-7939 (幼児、小中学生、保護者。教育相談、子育て、発達の遅れなど)
- 鈴の森教室:0598-26-1900(小中学生、不登校など)
- うれしの教室:0598-42-7374(小中学生、不登校など)
- 青少年センター:0598-26-8266 (小中学生、高校生、保護者。いじめ、不登校、交友関係など)

## チャレンジスクール三重 (NPO法人)

- 不登校・中退生自立支援  
高校卒業資格を取ることをひとつの目標設定に、「いつでも」「だれでも」「マイペース」で自立に向けて学べる【もうひとつの学校】。

学校を飛び出し、中退し、自分ひとりでは取り戻せない【自立への道】を、通信制高校・職場体験・資格取得など、柔軟なシステムでサポートする。「子どもが本当にしたいことができないのに、行くところが学校しかないとしたら、それは教師にとっても、生徒にとってもお互いに不幸ですよ。」  
○対象:中学生~おとな  
○募集:入学は随時可能です。現在高校に在学中の人は通信制高校に転学することもできます。退学してしまう前にご相談下さい。

0598-21-3707  
<http://www.chmie.jp/>

## 松阪子どもNPOセンター (NPO法人)

- チャイルドライン24 (子どもの心を受け止めるネットワークみえ)
- ファミリーサポート事業(子育て支援)
- 子どもの様々な体験支援 (キャンプ・鑑賞体験) など

子育て中の保護者に対する【子育て支援】と、子ども自ら体験活動を通じ、生きる力(判断、決定自己肯定感)を育む【子育て支援】を行う。「嬉しいのは、ここから育った子どもたちが、卒業した後も、年下の子の面倒をみようとして、戻ってきてくれること。」  
○対象:幼児~おとな  
○随時会員・ボランティアを募集している。詳細はお問合せを。

0598-26-6128  
<http://www.mknpn.jp/>

~松阪子どもNPOセンターからのお知らせ~

チャイルドライン24は、高校生以上の方が電話の受け手になり、子どもの心を受け止める24時間フリーダイヤル相談電話(0120-969-147)です。私たちはこの事業を支えるために、オレンジの羽根の募金を続けています。あなたの募金100円で、子どもが2分間話することができます。松阪市市民活動センターにもオレンジの羽根を置いてありますので、ぜひ、募金にご協力下さい。